

令和6年度 学校経営計画・自己評価書

足立区立栗島小学校

校長 小野 昌徳

1 学校教育目標

『かしこく やさしく しなやかな 栗島の子』

2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	・学力向上に取り組む学校 	・児童に寄り添う学校 	・体力向上に取り組む学校 
○児童・生徒像	・かしこい子 	・やさしい子 	・しなやかな子 
○教師像	・自己研鑽する教師 	・児童に寄り添う教師 	・児童と共に汗を流す教師 

3 学校の現状及び前年度の成果と課題

全学年2クラスの12学級とコミュニケーションの教室「スマイル教室」の編成で、児童数312名でのスタートである。昨年度までに校舎内と教室の改修、校庭の人工芝化が完了し、快適な生活環境となった。校庭や学年花壇には、どんぐりなど実のなる木々や草花、野菜が植えられ、ビオトープやミニ水田、スマイル農園を併設し、季節の移り変わりを実感できる。また、校庭にオナガ、ムクドリ、ヒヨドリ等の野鳥も飛来し、児童を楽しませている。

全教職員が学校経営計画に基づき、組織的に指導や取組を行っている。毎月の「詩の暗唱」や生活規律の「み・そ・あ・じ」は、全校児童に定着している。「自ら進んで挨拶」に関しては、さらに充実させたい。6年生による全校朝会の代表挨拶は、最上級生としての誇りと責任感を高め、学校の機動力となっている。学習指導においては、ICT機器やA.I.ドリルを活用し、個に応じた授業改善や家庭学習の充実を行う。

学校全体の学習・生活環境を整え、教科や行事、体験活動を充実させて楽しい学校づくりを進める。地域や家庭との連携を図り、地域を愛し、地域に愛され、地域に根ざした学校を目指す。

4 重点的な取組事項

	内 容	実施期間（年度） R:令和				
		R4	R5	R6	R7	R8
1	学力向上アクションプラン	<input type="radio"/>				
2	豊かな心の育成	<input type="radio"/>				
3	健やかな体の育成	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

5 令和6年度の重点目標

重点的な取組事項－1		学力向上アクションプラン						
A 今年度の成果目標			達成基準 (目標通過率)	実施結果 (通過率結果)		コメント・課題		達成度 ◎○△●
授業力と基礎学力の向上			80%			自己評価の際に記入		
B 目標実現に向けた取組み								
新・継	アクションプラン	対象・実施教科	頻度・実施時期	具体的な取り組み内容 (誰が、何を、どのように)	達成確認方法	達成目標 (=数値) (いつ・何を・どの程度)	実施結果	コメント・課題
1継	A I ドリルの活用	全学年・5教科	通年	A I ドリル（個別最適な学び）の家庭学習の充実	家庭学習の提出	提出率90%以上	自己評価の際に記入	
2継	I C T 活用	全学年・5教科	毎日	① I C T活用の授業実施 ② 児童のタブレット活用	週案、授業観察による確認	毎日の活用		
3継	朝学習	全学年 国語(漢字) 算数(計算)	火(漢字) 水(計算) 金(詩文、百人一首)	【体制】担任 【教材】新出漢字 計算 詩の暗唱	ワークテスト 新出漢字計算 詩の検定	取組内容の80%定着が80%以上		
4継	補習指導	国語・算数	水曜日の放課後	【体制】担任、副担任(専科) M I M、ワークテスト	ベーシックテスト	取組内容の80%定着が80%以上		
5継	夏休み補充教室	全学年 国語・算数	夏季休業10日	【体制】担任オンライン実施 【目的】夏休み前の復習 【教材】キュビナ	参加状況	参加率80%		
6継	学力向上そだち指導	低学年 中学年 国語・算数	通年	【目的】つまずき内容の解消 【教材】プリント等を利用した補充学習	卒業試験 校内委員会	対象児童ごとの達成基準		
7継	教員の授業力向上	全教員	通年	若手教員 研修授業10回 OJT 小中連携7回 全教員の研究会等参観	習熟度に応じた研究授業とアンケート	授業観察 ・肯定的評価 8割		

重点的な取組事項－2		豊かな人間性の育成			
A 今年度の成果目標		達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
自己有用感を高める		肯定的評価 80 %以上	自己評価の際に記入		
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
みそあじの徹底	みそあじを実行できた 肯定的評価を児童アンケートで 80 %以上	身だしなみ、掃除、挨拶、時間を守る項目について全校統一して指導をする。	自己評価の際に記入		
特別活動の充実	学校が楽しいと肯定的評価 80 %以上	行事や学級会、係活動、委員会やクラブ活動の充実 スマイル農園との交流	自己評価の際に記入		
読書活動の推進	年間読書活動 全校で 2 万冊	読書旬間 読み聞かせ 課題図書の紹介 お話会の実施 ブックトークやアニメーション	自己評価の際に記入		
安心で安全な学校作り	いじめの解決 100 %	複数の目で把握し未然防止。 WEBQU 結果のコンサルテーションの実施。 校内委員会 SC・SSW の活用	自己評価の際に記入		

重点的な取組事項－3	体力向上				
A 今年度の成果目標	達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度	
体力の向上	東京都体力調査 都の平均比較 80%以上	自己評価の際に記入			
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
体力の向上	外遊びの励行 9割	担任と共に休み時間は外でドッジボールや鬼ごっこ等のクラス遊びを行う。			
体育授業の向上	OJT研修 5回	年間指導計画、体育環境整備 実技研修（集団行動・表現・水泳指導 繩跳び・体力調査）	自己評価の際に記入		
朝会、集会の充実	短縄跳び週間 2回 長縄跳び記録会 10回	季節に応じた朝会や集会			

6 まとめ

- (1) 今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性
- (2) 保護者や地域へのメッセージ
- (3) その他（学校教育活動全般について）

自己評価の際に記入